

浅草岳

齋藤 美和子

- 山行年月日:2022年4月2~3日
- メンバー:齋藤美和子 大竹尚子 阿部満孝 外島正明 保科勝人 佐藤敏二 日帰りメンバー:大竹幹衛 栗田光基 須藤信 小沼充範
- コースタイム:2日入叶津 8:10~8:40
平石山スノーシェッド 9:00~10:45 山神杉 11:00~12:20 安沢出会い
3日 安沢出会い 6:10~9:30 山頂 10:20~11:45 安沢出会い 12:30~13:50 山神杉 14:00~14:50 入叶津

入叶津の除雪終点地から国道沿いに進む。デブリは2か所あった。平石山スノーシェッドの斜面から沢沿いに登り始める。山神杉のところで大休止。ここから沼の平に向かって下り美しいブナ林を堪能した。小三本沢沿いは雪崩と沢があいている可能性があり今回は尾根を進んで12時半前には安沢の出会いに着いた。ここでテントを張る。テントを張っていると、スキーヤーが通り過ぎた。寄っていけと声をかけたが振られた。翌日は6時には出発。安沢を詰めていく。沢の途中から急斜面になる。上部に行くと凍っており行くのが大変になった。なんとか台地に上がると傾斜が緩み、素晴らしいブナの樹林帯を登る。さらに高度が上がると樹氷がありきらきら輝いていた。そして最後の山頂までの純白の斜面。カリカリであった。なかなかシールが効かず、怖い思いをしながら山頂に着い

た。新潟側から何人も山頂を目指してきていた。山頂からは川内山塊、田子倉湖、毛猛などが見えた。景色はよかったが、強風で寒くなり下山開始した。カリカリ斜面は滑るのが怖かったがなんとなかった。樹林帯でみんなと合流し下り始める。かなりいい雪でスキーを楽しめた。半分くらい下ったところで小沼さんが登ってきて山頂に向かった。もう少し下ると幹衛さん、栗城さん、須藤さんが休んでいた。幹衛さんたちはここで下るとのこと。ブナの緩い斜面はスキーに最高であった。外島さんとほ一さんが先頭で滑る。幹衛さんたちの来たコースを下った。結構急。ハーフパイプみたいで気持ちよく滑りあつという間にテント場。テントを撤収し下った。山頂に行った小沼さんは山神杉のところで追いついた。スキー三昧の贅沢な山旅であった。皆様ありがとうございました。



山頂直下のブナ林。これから下山